

R 7

《小学生の部》

優秀作（国務大臣・国家公安委員会委員長賞）

大分県大分市立野津原小学校

2年 竹山 明里

わたしが大きくなったらたくさんの人をしあわせにしたい

わたしに、大きな夢ができました。それは、大きくなったら、たくさんの人をしあわせにするということです。

夏休みになってから、毎日朝に、おかあさん、おとうさんの3人で、交通安全の活動をしながら、ゴミ拾いをやって歩いています。たまにお兄ちゃんたちも、いっしょに歩きます。おとうさんとおかあさんは、交通指導員です。

毎日とてもあついです。朝なのに歩いているだけでも、あせがいっぱい出て、ふくがビチョビチョになって、ふくをきがえたくなります。

わたしたちを見ると、スピードを出して運転している人が、スピードをおとしてくれます。そして、スマホ運転の人が少なくなったので

「交通安全をしてよかったですなー。」
と思います。

ゴミ拾いでは、タバコのすいがらが多いです。ジュースのカンやペットボトルも多いです。ビールやチュウハイのカンも拾います。

タバコは、運転しながらしているのだと思います。火を付ける時によそ見運転でじこをしないか心配になります。

ビールやチュウハイのカンを拾うと、いんしゅ運転をしているのかなあと思います。じこをしたらあぶないです。

なんでゴミを車のマドをあけて、道路に捨てるのかなあ？どうしておうちにもって帰らないのかなあ？と思います。

わたしは、道路がきれいになると気持ちがいいので、ゴミを拾い続けます。交通安全にもつながると思うので続けます。

毎日、消防しょのお兄さん、スーパーのおばちゃん、ドックサロンの犬たちに、あいさつしに行きます。みんなニコニコしてあいさつを返してくれます。車の人も

「プッパー」とクラクションであいさつしてくれるようになりました。そしたらわたしは、「今日も、安全運転してね～。」

と言いながら手をふります。

あいさつしてくれると、とってもうれしくて、しあわせな気もちになります。だからわたしは、あいさつも続けて行きます。

これからも、交通安全と、あいさつと、ゴミ拾いを続けて、大きくなったらたくさんの人をうれしくして、しあわせにしたいと思います。